



「インターネット市民塾」

NPOが運営 手始めの講座

インターネットを通じて講座を受講したり開いたりできる「わかやまインターネット市民塾」の発足式が26日、和歌山市小松原通1丁目の県民文化会館で開かれた。NPO法人・同市民塾が県の補助金や会員の会費などで運営する。企業や和歌山大の教授らが中心になって昨春から準備を進めて

きた。「紀州の金山寺味噌づくりに」「世界遺産熊野古道を歩く」など6講座の開講が決まっております。今後、和歌山大の教授らも参加して様々な講座が設けられる予定。

講座内容は、インターネット上のテキストや動画のほか、料理実習や現地体験などもある。会員になれば、受講するだけでなく、自ら開講することもできるという。坂口総之輔理事長は「身近な学習手段として親しまれるようになってほしい」と話している。

県民文化会館で発足式

問い合わせは同市民塾(073・4208・2008)へ。ホームページ(<http://wakayama.shiminjuku.jp/>)。

わかやまインターネット市民塾の発足式
県民文化会館で